

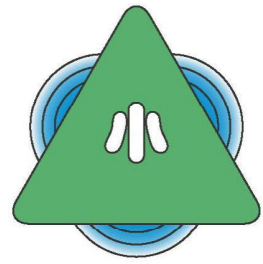
鳥海の子

HP
用
コ
ード



～明るく・かしこく・たくましく～

令和8年度 学校報 No.21 文責 校長 吉田 哲哉
コミュニティ・スクールだより
由利本荘市立鳥海小学校 令和8年10月8日



前期「103日／200日」終了 後期は進級・進学に向けて

終業式の中で3名の子どもたちが大きな声で返事をし、自席から堂々と登壇している姿に、いざ自分の発表が来たら緊張はするだろうけれども、きっと大丈夫という安心感がありました。2年、4年、6年の発表順だったにもかかわらず、2年生の*****さんがバリッと発表しましたので、*****さん（4年）と*****さん（6年）も刺激を受けて、前期を振り返って自分なりにがんばったことや、後期にがんばりたいと考えて設定した具体的な目標を、全体に向け立派に伝えることができました。3名が書いた作文の内容はもちろんのこと、返事、立礼、座っている姿勢や目線といった立ち居振る舞い全てを完璧にこなした3名に、大きな拍手が送られました。

3名が発表した気持ちのこもった作文を、原文のままご紹介いたします。



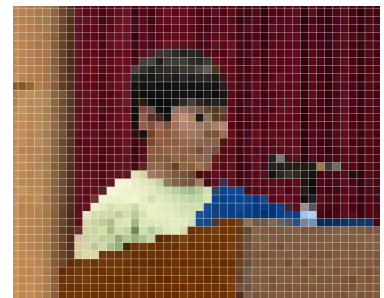
「せいちょうへのチャレンジ」

2年1くみ

ぼくの前きの思い出は、べんきょうと学校生活でのがんばりです。

べんきょうでは、とくに苦手なもんだいをえらんで、ひとりべんきょうに、とりくみました。また、かん字を早くおぼえることができるように、習っていないものでも、ひとりべんきょうでれんしゅうをしました。4月のころは、かん字のテストでもあまり良い点数をとることはできませんでした。それでも、もんだいをとくことを中心にして、くふうしながられんしゅうを続けることで、今では90点や100点が、だんだんとれるようになってきました。

また学校生活では、やさしく人とかわることを、大切にしてきました。1年生のころから大切にしてきたことですが、2年生となつてからは、1年生が入学してきて、お兄さんらしくできるようにしてきました。あすか



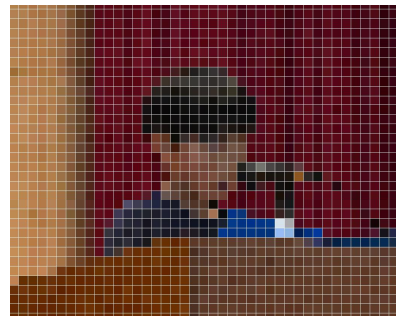
さいのれんしゅうでは、1年生がせりふをおぼえるのに、くろうしている時に、ささやいて教えてあげることができました。

後きには、3年生へ向けて前きでのがんばりを続けていけるようにしたいです。また、前きよりも、さらに学びゅう会での話し合いを大切にしたいです。こまったことがあれば、学びゅうのみんなでかいけつすること、みんなで決めたことをまもり合うことを大じにして、すてきな先ばいになれるようにしたいです。

「前期にがんばったことと、後期にがんばりたいこと」

4年1組

ぼくが前期にがんばったことは、わり算の筆算です。どうしてかと言うと、3けた÷2けたのわり算の筆算がむずかしかったからです。とくに、かりの商をたてるところがむずかしかったです。かりの商を1小さくしたり大きくしたりする問題では、わる数が18だったら20と見て、かりの商を立てる練習をしました。家庭学習でたくさん練習したらできるようになりました。



学校では、四年生のみんなと、算数でいっしょに勉強をして、だんだんとくのがかんたんになってきました。友達が分からないときはヒントを出して、ぼくが分からないときはヒントをもらって、みんなといっしょにがんばりました。これからもがんばりたいです。

ぼくは、休み時間の遊び方も気を付けています。体育館で遊べないときは、鬼ごっこではなく、大根ぬきや、はご板をやってすごすようになりました。体育館で遊べないときに、だれかが鬼ごっこをしようとさそってきたら、

「ちがう遊びにしよう。」

と言います。ろう下でおにごっこをしたら、人とぶつかって大けがをするからです。これからも、ろうかでおにごっこをしないようにルールを守って行動したいです。

後期にがんばりたいことは、国語です。どうしてかと言うと、漢字が苦手だからです。画数が多いと書き順がおぼえられないので、むずかしいです。家庭学習で、今までは1ページの半分しか漢字を練習していなかったけれど、後期からは1ページを丸丸漢字練習にします。いつもはミニテストのはんいしかといていないけれど、新しく習った漢字を、ドリルを見て正しく書けるように練習したいです。

勉強以外にがんばりたいこともあります。こまっている人がいたら、すぐに助けてあげて、保健室につれて行ってあげたいです。前にも、下学年の友達が転んだときに保健室につれていったことがあります。そのときのように、やさしくしたいです。

勉強も、親切もがんばって、楽しく後期をすごしたいです。

※ 6年生の*****さんの作文は、第22号でご紹介いたします。※